

地主会別融資状況

単位:万円

地主会	昭和63年度		平成元年3月末現在	
	融資件数	あつせん額	件数	金額
国頭村	16,449	0	3	438
東部町	1,817	0	18	556
本部町	664	0	1	120
名護市	12,084	9	38	15,016
恩納村	24,898	6	48	18,520
宜野座村	3,763	2	20	4,629
全武町	44,750	11	90	39,733
伊江村	31,503	41	150	46,153
石川市	4,631	1	3	1,234
勝連町	40,383	6	43	19,024
共志川市	31,788	10	73	22,763
沖繩	122,097	57	289	120,249
読谷村	108,397	25	177	76,588
嘉手納町	76,787	51	266	116,522
北谷町	73,247	64	212	79,126
北中城村	46,059	6	38	19,494
宜野湾市	29,326	12	72	25,442
浦添	25,763	16	59	28,198
浦添	10,494	6	3	2,773
字安次	13,631	8	29	12,617
字赤	1,668	0	0	0
字具志	5,052	1	19	9,615
字小	581	0	2	308
字金城	54	0	0	0
字宮城	7,313	2	5	3,000
字高良	4,076	4	6	4,911
字大	14,140	8	26	10,436
字田原	933	1	1	800
字鏡木	9,712	4	32	15,490
字吉	7,863	0	11	5,371
那覇	20,731	14	75	29,434
東風平町	2,919	2	2	250
具志頭村	864	0	0	0
玉城村	1,053	0	0	0
知念村	5,164	0	2	440
佐敷町	3,291	0	0	0
糸満市	3,429	1	11	2,003
具志川村	2,844	0	0	0
合	810,218	368	1,824	731,253

土地連共済融資

63年度融資総額27億7,880万円

当連合会においては、軍用地関係地主の相互扶助並びに生活の安定と福祉向上を図るため昭和五十九年に共済会制度を創設し、各市町村地主会の協力を得て金融機関との預託契約によるいわゆる協調融資を毎年実施しているところであります。

昭和六十三年度の土地連共済融資については、関係金融機関と協議調整の結果、前年度同様、融資枠については預託額の15倍相当額(融資枠81億円)、融資利率については5%とし、融資限度額については一千万円以内としました。

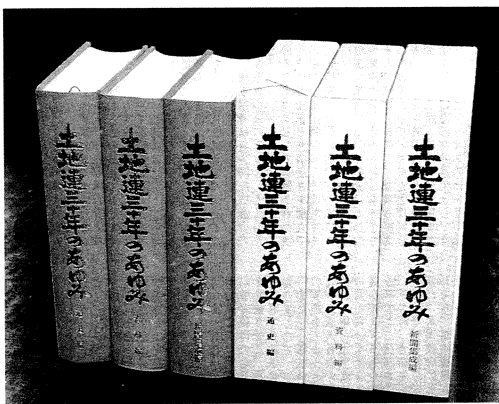
以上の条件により昨年十月一日から十月十四日までの十四日間に亘り、各地主会を通じ融資あつせん申込の受け付けを行いました。融資希望者は三六八名で、融資総額は二十七億七千八百八十万円(融資枠の34%)となりました。

なお、平成元年三月三十一日現在の融資残高は、七十三億一千二百五十三万円となっております。

金融機関別融資状況

単位:万円

金融機関	件数	平成元年3月末残高
沖縄県信連	653	257,962
琉球銀行	385	153,520
沖縄銀行	385	149,256
コザ信用金庫	221	94,403
沖縄海邦銀行	169	69,881
沖縄信用金庫	11	6,231
合計	1,824	731,253



土地連三十年のあゆみ(全3巻)

本書の題字の揮毫は、沖縄県書道美術振興会理事書長の城間研一先生に担当いただきました。更に印刷製本については有限会社潮印刷(社長久場衛)によるものであります。

本書の編集に要した諸経費は約三、六〇〇万円でありましたが、皆様方のおかけをもちまして約七千円の歳月を経ずして刊行を見ることができ感謝に堪えません。厚く御礼申し上げます。本書が皆様方の参考資料としていくらかでもお役に立つことがあれば、幸甚であります。

主な寄贈先
 沖縄県立図書館、沖縄県議会図書館、沖縄県教育文化資料センター、琉球大学附属図書館、沖縄国際大学図書館、沖縄大学図書館、国立国会図書館、沖縄開発庁図書館、防衛庁図書館、防衛施設庁図書館、東京弁護士会図書館、東京都立中央図書館、沖縄関係資料室、大阪府立中之島図書館、県内関係市町村並びに市町村議会

土地連30周年記念誌を刊行

軍用地諸問題の変遷を集成

新聞集成編、資料編、通史編全3巻

当土地連においては、創立三十周年記念事業の一環として、占領初期の軍用地接收状況をはじめ、四原則貫徹運動、渡長折衝、土地政策現地会談、本土復帰対策等、軍用地諸問題の変遷と今日までの活動経過の記録並びに関係資料を集成した「土地連三十年のあゆみ」の発行計画をすすめて参りましたが、このほど新聞集成編、資料編、通史編の全3巻を刊行いたしました。

新聞集成編は、戦後沖縄における軍用地諸問題に焦点をあて、それに関連する新聞記事を抜粋し収録することによって、激動の過程や土地連の活動と役割を明らかにしようとするものとなっております。収録年代は昭和二十年(一九四五年)八月から昭和五十七年(一九八二年)十一月までで、昭和五十九年(一九八四年)に発刊され、頁数は912頁に及んでおります。

資料編は、条約、外交文書、日米共同声明、アメリカ統治関係の基本法令、布告、布令、指令等、琉球政府関係法令、日本政府関係法令、更に復帰前後における決議文、要請書等、軍用地等貸借借料準備表、その他関係資料とりまとめ収録してあります。昭和二十年(一九四五年)八月に発刊され、頁数は91頁に及んでおります。

通史編は、沖縄における戦後の軍用地諸問題についての変遷とそれに関連する資料をとりまとめ収録してあります。平成元年(一九八九年)六月に発刊され、頁数は912頁に及んでおります。

以上全3巻を無事刊行することとなりましたが、発行部数は、〇〇〇部で、そのうち約五〇〇部は関係機関並びに土地連関係者に寄贈いたしました。残り五〇〇部は地主会員に限り有償(原価一万円)で配布いたしました。

平成元年五月十一日、吉田嗣延先生の計...

吉田先生は私とは、民族の悲劇といわれ...

その時、吉田先生は目を輝かせて今に...

参りましたが、米軍政府下の沖繩の現状...



故吉田嗣延氏

追悼 吉田嗣延先生の思い出

沖繩市長 桑江朝幸

追悼 吉田嗣延先生の思い出... 追悼 吉田嗣延先生の思い出...

米軍基地面積の推移

(昭和47年5月15日から昭和63年3月31日まで)

Table with 5 columns: Year, Number of facilities, Area (ha), Ratio, Percentage. Shows a decrease in military base area from 100% in 1972 to 87.32% in 1988.

(注) 1. 昭和47年5月15日(復帰)時点の沖繩県における提供施設面積については、防衛庁告示第12号による告示面積と実際の面積とは差異があるが、ここでは、告示面積を採用し、これに対する各時点の割合を算出した。

吉田先生は良志と、上の屋に厚... 吉田先生は表には出ず、緑の...



ちようこう

昭和二十八年沖繩市町村... 桑江朝幸